



2023年7月7日

各 位

会社名 光世証券株式会社
代表者名 取締役社長 巽 大介
(コード：8617 東証スタンダード)
問合せ先 管理グループ部長代理 向瀬 正生
(TEL. 06-6209-0820)

**「証券プラットフォームサービス」基盤移設に係る契約の締結
及びその他の営業収益の計上に関するお知らせ**

当社は、本日の経営会議において、当社の提供する金融サービスである「証券プラットフォームサービス」（以下、「本サービス」という。）の基盤をクラウドへ移設することに関し、提供先との間で本サービスに係る契約（以下、「本契約」という。）を締結することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の内容

当社は、自社で開発・運用してきた証券基幹システムを他証券会社向けに「証券プラットフォームサービス」として提供しております。

本サービスは、ネットワーク、ICT インフラ、サーバーシステム、アプリケーション、ミドルウェア、セキュリティなど、益々高度化・専門化するシステム構成要素をすべてワンストップで、さらに、システム導入に伴うコンサルティング、フィット&ギャップ分析にもとづくカスタマイズまで、利用者それぞれのニーズに応じてサービスを提供するものです。

現在、国内外の証券会社のニーズに応じてまいりましたが、今般、サービスの提供先の一つである国内証券よりDXへ向けた取組を推進することを目的としてシステム基盤をクラウドへ移設したいとの要請がございました。その国内証券会社に対してクラウド上で本サービスを提供するため、2023年7月7日付けで契約を締結いたします。今後、クラウドの特性を活用したサービス機能の拡充を計画していく予定です。

2. 本サービスの提供先との関係

本サービスを提供する対象証券会社は、当社とは資本関係・人的関係はなく、取引関係
関連当事者ではありません。

3. 本契約の日程

当社の決定日 2023年7月7日

契約の締結日 2023年7月7日

4. 業績に与える影響

上記の契約締結に伴う売上は、検収が本年10月となることから、当2024年3月期第3
四半期（2023年10月1日～2023年12月31日）に、その他の営業収益として11百万円を
計上いたします。なお、この売上に対する収益は4百万円前後となる見込みです。

今後、本契約による当社の業績に与える影響等、開示すべき事項が発生した場合には、
すみやかにお知らせいたします。

以上